

11 Vol.380
令和7年
月号

JAさがえ西村山

くらしと大地の応援マガジン

ふれあい
あぐりん

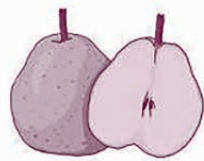


写真＝残留農薬検査用の「ラ・フランス」をもぎ取る園児たち

—大江町—

ラ・フランスの安全性

サンプル採取現地交流会で確認



写真＝約30人が参加して開かれた交流会

JAさがえ西村山と管内1市4町などで行く、さがえ西村山農産物安全・安心対策推進会議は10月6日、大江町本郷の後藤喜代志さんの園地で、安全・安心「ラ・フランス」現地交流会を開きました。JAの安孫子常哉組合長と松田清隆大江町長、町食生活改善推進協議会、大江幼稚園の5歳児、生産者の代表ら約30人が参加し、安全で安心な農産物生産の取り組みに理解を深めました。JAの担当者が農薬の使用状況などを説明した後、園児や消費者代表が「ラ・フランス」の残留農薬検査用サンプル採取を体験。約2kgをもぎ取り、検査するJA全農山形農作物安全検査室の担当者に手渡しました。出荷は10月11日から始まり、28日から店頭販売が始まっています。

あぐ
A GREEN・AGRI-
りん

Japan Agricultural Cooperative
SAGAE NISHIMURAYAMA
2025.11 No.380

表紙のよこがお



寒河江市緑町

う つ い く お ん
宇津井 孔音さん (22)

- ・職業…自動車整備士
- ・趣味…カーレースの視聴
- ・特技…12年間技を磨いた柔道
- ・好きな食べ物…かつ丼
- ・嫌いな食べ物…アスパラガス、菊
- ・理想の女性…米倉涼子さんタイプ
- ・将来の夢…BMWテクニシャン認定
(高度な自動車整備技術)の最高位資格の取得

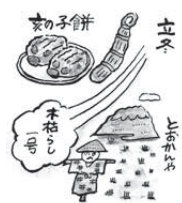
「休日は、食べ歩きを楽しむことが多いかな～」と話す孔音さん。お気に入りのお店は、寒河江市内の「本格インド&ネパール料理&BARアグラ寒河江店」で、インドカレーが特にオススメとか。「シンプルで色彩がカラフル。素材の旨味が際立ち、日本のカレーとは一味違ったおいしさが堪能できる」と目を輝かします。趣味はYouTubeなどでカーレースを楽しむこと。「将来は、オートバイで日本一周することがビッグな夢かな!」と笑顔で話す孔音さんです。

季節の歳時記

●和文文化講師／滝井ひかる

■立冬(donno)

〈令和7年は11月7日〉



二十四節気の「立冬」は、木枯らし1号の便りが聞こえてくる頃。暦の上では冬ですが「小春日和」といって、春のような陽気が感じられる日もあります。

旧暦10月の「亥の日」には、西日本で亥の子祭りが行われます。イノシシが多産なことから、子孫繁栄が転じて、収穫を祝う行事となりました。田畑の神様に、イノシシの子に見立てた「亥の子餅」を供えます。

東日本では、旧暦の10月10日に「十日夜」が行われる地域があります。収穫が終わり、田畑の神様が山に帰る日に、かかしを祭りまします。どちらの行事も、農作業のねぎらいと、収穫への感謝を込めて行われます。

「四季の薫り」

霜月(しもつき)

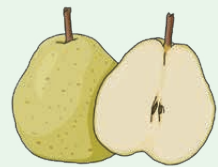
色づいた木々が、華やかさを増す。高い山からは初雪の便りが届き、里では冬支度が始まる…。

写真／大江町左沢

11月



写真＝「ラ・フランス」の収穫に追われる後藤喜代志さんと家族ら（10月11日、大江町で）



西洋梨「ラ・フランス」の出荷ピーク

少雨で小ぶりでも甘く

管内で、西洋梨「ラ・フランス」の出荷がピークを迎えています。今年は7月の少雨、干ばつの影響で果実肥大が進まず、実はやや小さめ。着果量も、前年を14%ほど下回っています。反面、硬度や糖度、でんぷん蓄積量が平年を上回り、甘さの乗った良食味な果実出荷が期待されています。収穫は10月11日から始まり、選果や予冷を経て同月28日から店頭販売が始まっています。

大江町で約80㍻、成木約200本を栽培する後藤喜代志さんは先月、家族や従業員らと収穫に追われていました。後藤さんは「夏場の干ばつで、かん水作業に苦慮した」と話し、「実は平年より小さめだが、糖度の乗ったおいしい果実に仕上がっている。全国の多くの人に味わってほしい」と汗を拭きます。同町を含むJA管内では、前年を約120㍻下回る出荷量700㍻、販売高3億100万円を計画しています。

写真＝新作の「てりたま親子ピザ」（右）と「ごぼうときのこピザ」をPRする、寒河江市立陵南中2年の（写真左から）佐藤由菜さん、佐藤環奈実さん、村岡心奏さん。3人は今年9月、同館を訪れ、ピザづくりなどの職業体験をされました



写真＝新作ピザを発売した「さくらんぼ友遊館」



私たちも、お勧めします～！

寒河江市のJA「さくらんぼ友遊館」は、秋の産直野菜を生かした新作「てりたま親子ピザ」と「ごぼうときのこピザ」を発売しました。「てりたま親子ピザ」は、ピザ生地に、てりやきソースとマヨネーズを塗り込み、照り焼きした鶏肉と解き卵、千切りしたタマネギなどをたっぷり敷き詰め焼き上げました。「ごぼうときのこピザ」は、ピザ生地にマイルドなチーズソースを塗り込み、バター、黒コショウで炒め上げたタマネギとブナシメジ、サラダ風のゴボウなどをトッピングして作り上げました。いずれも、豊かな秋の味覚を堪能できます。価格は、共に一枚1000円（税込）。

JA「さくらんぼ友遊館」
「秋味」の
新作ピザを発売！
「てりたま親子ピザ」
「ごぼうときのこピザ」



写真＝サンマの炭火焼1000尾と、すり身汁500杯が無償で振る舞われ、にぎわう会場



写真＝炭火焼の香ばしい煙が漂い、多くの家族連れが焼きたてを堪能した



写真＝絆を確認し、握手を交わす安孫子組合長（左）とJAおおふなとの猪股岩夫組合長

サンマ炭火焼・すり身汁 無償振舞いでにぎわう

～姉妹JAの岩手県「JAおおふなと」～

姉妹提携を結び38年になるJAさがえ西村山と岩手県のJAおおふなとは10月4日、寒河江市のJAアグリランド産直センターで「秋だ！さんまだ！アグリランドおおふなとさんま祭り！」を開きました。JAおおふなとの役職員ら34人が、サンマの炭火焼1000尾とすり身汁500杯を来場者に無償で振る舞いました。会場には炭火焼の香ばしい煙が漂い、多くの家族連れが焼きたてを堪能しました。祭りは、東日本大震災後、物資提供や炊き出しなどの支援を重ねてきたJAさがえ西村山への感謝イベントとして2016年まで毎年開催。21年からはJA間地域活性化イベントとして開いています。当JAの安孫子常哉組合長は「絆をさらに深めて地域へ奉仕し、交流を盛り上げていきたい」と話し、JAおおふなとの猪股岩夫組合長は「今年2月の大船渡山林火災や、東日本大震災後の物心両面の支援に感謝している」と述べ、固い握手を交わしました。



令和7年産米集荷 大詰め

令和7年産米の集荷が大詰めを迎えます。10月21日現在、集荷数量は25万1864袋（1袋30キ）で、計画の73%を終了。1等米比率は昨年の91・2%を上回る95・3%と良好で、関係者は夏場の高温・干ばつに負けない米農家の多様な工夫、努力が報われた結果だ」と称賛しています。

写真＝大型コンバインで、稲の刈り取りが進む（河北町谷地で）

品質良 好！ 1等米 比率95.3%

（10月21日現在）

地域別でみた集荷量は、寒河江市が10万2971袋（計画比74・1%）、大江町が2万1388袋（同73・8%）、朝日町が2万2533袋（同67・3%）、西川町が9976袋（同73・9%）、河北町が9万4996袋（同73・1%）で、集荷は11月いっぱいでは終了する見込みです。1等米比率は、寒河江市が95・8%（昨年産89・1%）、大江町が97・4%（同94・7%）、朝日町が97・1%（同94・5%）、西川町が97・7%

（同97・1%）、河北町が94・7%（同91・2%）で、全地区で平年並みの高品質を維持しています。品種別の1等米比率は、県産ブランド米「つや姫」が98・8%（昨年98・4%）、「雪若丸」が99・0%（同98・4%）と共に高品質を維持し、「はえぬき」も93・9%（同87・2%）と良好です。格付けを下げた要因として、胸割粒が43・4%と最多で、次いで粒の充実度不足28・9%、部分着色粒11・0%、もみ混入6・4%、腹白・心白1・8%などで、カラムシによる食害や刈り遅れなどが影響したとみられています。東北農政局が10月10日に発表した、9月25日現在の本県の10ヶ予想収量は612キ（昨年比29キ増）。直近5年で、最も多い年と少ない年を除く3年間の平均と比べた作況単収指標は、「102」と良好に推移しています。



写真＝米の検査に当たる検査官（JA本所で）

コーティング技術認定店
 株式会社
JA SS ジェイエイライフコーティングライフ

感謝の気持ちを込めて...
3周年祭
 12/31まで予約受付中!!
 お気軽にお電話でご予約ください。
☎0237-84-6697

20%OFF
 期間中コーティングを施工されたお客様へ
 特典1 BOXティッシュ最大60箱プレゼント
 ★コーティングのメニューによって個数が異なります。
 特典2 燃料券 最大3,000円プレゼント
 ★コーティングのメニューによって金額が異なります。

セルフ灯油も 配送灯油も **酵素灯油**
JA SSの 灯油はここが違う!!

 ●燃費が良い! ●健康的! ●室内で最適!
 ●ストーブも長持ち! ●ペットにもやさしい!
 (株)ジェイエイライフ燃料センター
 TEL 0237-84-0630

クーポンコード!
 2025 11/1(土) ▶ 11/30(日)
 給油前に
 クーポンコードを
 入力すると... **3%引券**
 ★期間中に何度でもご利用になれます。★店頭で販売するガソリン・軽油に限ります。

クーポンコードは... **1122**
 入力方法が不安な方はこちらを切り取り、
 スタッフにお見せください。
 スタッフが入力のお手伝いをいたします。

介護相談会 「よってけらっしやい」 開催のご案内



JA健康福祉センターでは、みなさまの「安心」・「生活」をサポートするため、さまざまな介護サービスを提供しております。介護の困りごとやご相談がありましたら、お気軽にJA健康福祉センター居宅介護支援事業所「恩（めぐみ）」へご相談ください。

■居宅介護支援事業所とは…

ご本人様が安心して自宅生活を継続できますよう。また、ご家族様が安心して自宅介護と仕事を両立し、不安の解消に役立ちますよう、在宅介護サービス全般のお困りごとのご相談、支援の総合的な窓口になります。

■「相談会」のご案内

JA健康福祉センターでは、毎月第3土曜日に「相談会」を開催することになりました。

○11月の相談会は…

- ・日時…11月15日（土）
午前9時～11時
- ・場所…JAさがえ西村山
寒河江東支所
寒河江市本町1丁目9-28
☎0237(86)3125

おいしいお菓子とお茶をご用意しておりますので、お気軽によってけらっしやい～。

○お問い合わせは…

- ・JA健康福祉センター「恩（めぐみ）」
TEL 0237-86-8165

おしえて！
野菜ソムリエのこんべさん
アグリランド「旬」情報



Vol.31

今部耕世（こんべ こうせい）／河北町在住

「山形青菜」



漬物文化の根強い山形が誇る逸品「青菜漬け」。寒い季節の到来とともに、軒下に干してある青菜はまさに山形の風物詩。

山形青菜は、高菜や野沢菜などのからし菜系の一種。山形で品種改良、主に漬物用の在来野菜として栽培され、シャキシャキとした食感と独特の辛味が特徴です。

漬物にすることで保存食ともなり、ビタミンやミネラルが凝縮され吸収を促すことから、昔より野菜の少ない冬季間の栄養源となっています。

青菜は豪快な『一本漬け』のほか大根、人参等と一緒に刻み漬けた『おみ漬け』、味噌おにぎりに青菜漬けを巻いて軽く焼いた『弁慶めし』、また青菜漬けを炒め煮した煮物としても食され、郷土料理として愛されています。

最近では、青菜を品種改良した「寒風菜」も人気。辛味が少なく、肉質が柔らかいのが特徴。お好みで是非。

近年の気象変動により、四季が二季（夏冬）になるのではとわれています。秋は風物詩、味覚が沢山。「飽きない」魅力、だからこそ「秋ない」にならないことを願っています。

秋の実りを、さらに大きく育てませんか！

対象
農畜産物を
生産販売
している方

農畜産物販売代金専用
定期貯金

豊年満作

2025年
キャンペーン
期間
10月7日火▶

2026年
1月30日金

預入期間1年
キャンペーン金利
年0.425%
(税引き後:0.338%)
店頭表示金利
+0.175%

預入期間3年
キャンペーン金利
年0.580%
(税引き後:0.462%)
店頭表示金利
+0.330%

【農畜産物販売代金専用定期貯金「豊年満作」概要】
●お申込みいただけるのは「農畜産物を生産販売している個人、法人、組合員が所属する権能・任意団体」のお客様です。
●キャンペーン金利はお預入れ金額が50万円以上の契約が対象となり、当初満期日までの適用といたします。
●満期日以降は自動継続時の店頭金利が適用されます。●中途解約される場合は、JA所定の中途解約利率が適用されます。
●利息は20.315%（復興特別所得税0.315%を含む）の分離課税（個人の方）、総合課税（法人、組合員が所属する権能・任意団体の方）となります。●店頭に商品概要説明書をご用意しています。●取扱いに関しては、一定の手続きが必要になります。
●その他詳しくは店頭窓口でお問い合わせください。（令和7年10月7日現在）

JAバンクは、万全な体制で組合員とみなさまのために「より一層の便利と安全」をお届けします。

◆詳しくは、最寄のJA窓口へ

JAさがえ西村山



写真＝地元グルメに舌鼓。「月山和牛」の芋煮やおこわ、地ビールなどのおいしさに「笑顔の花」が咲いた

—西川町—

「月山和牛三酒まつり」

1200人、地元グルメに舌鼓

写真＝大勢の参加者でにぎわう会場

西川町のブランド牛「月山和牛」の芋煮と、町内で製造された地酒や地ワイン、地ビールを味わう「月山和牛三酒まつり」が10月19日、同町吉川の旧川土居小学校グラウンドで開かれ、参加者が地元グルメに舌鼓を打ちました。県内外から訪れた約1200人が、熱々の芋煮やおこわ、地酒や地ビールなどを味わいながら歓談し、楽しいひとときを過ごしました。会場では太鼓演奏や神輿の渡御、華やかなダンスなども披露されました。山辺町から家族で訪れた原田未来さん（36）は「月山和牛の芋煮、おこわはとてもおいしい」と笑顔で話していました。



写真＝森谷俊雄町長（中）に目録を手渡すＪＡの安孫子常哉組合長（右）と、鈴木賢河北支所長

1市4町にカーブミラー計22基贈る 交通安全に役立ててー

ＪＡさがえ西村山とＪＡ共済連山形は、寒河江市と河北町、西川町、朝日町、大江町に計22基のカーブミラーを寄贈しました。河北町役場には10月8日、ＪＡの安孫子常哉組合長と職員の代表が訪れ、森谷俊雄町長にレプリカと目録を手渡しました。カーブミラーの寄贈は、地域貢献活動の一環として昭和48年から始まり、今回で1459機となります。各ＪＡと共済連山形は本年度、県内全市町村に計200基を寄贈します。

ちいきのわだい★



写真＝多くの来場者が詰めかけ、熱い声援を送った最上川司さんのライブ



写真＝熱唱する最上川司さん

—河北町—

地元グルメ一堂に! 「かほく ほうほうまつり」

河北町の特産品や名産品、地元グルメなどが一堂に並び、「かほく ほうほうまつり」が10月12日、町民体育館駐車場で開かれ、多くの家族連れでにぎわいました。「かほくスリッパ飛ばし大会」や、歌手の最上川司さん、ミッチーチェンさんのライブも行われ、会場は熱気に包まれていました。



写真＝「マツケンサンバ まり入れ」で、華麗なダンスを披露した犬飼理事長（左）と佐藤園長先生

—大江町—



写真＝親子競技の一幕。会場は、園児と保護者らの歓声に包まれた

笑顔いっぱい! 「にじいろ保育園」で運動会

大江町立にじいろ保育園で10月11日、運動会が開かれ、園児と保護者がかけっこや親子リレーなど11種の競技に汗を流しました。軽快な音楽に合わせて園児が協力し、大きなバルーンを上げ下げする「パラバルーン」の華麗な演技には、来場者から、あたたかな拍手が送られていました。秋空の下、熱気に包まれた会場には、園児と保護者らの歓声が響き渡っていました。



写真＝職場の仲間と参加し、ワイン片手に盛り上がる会場



写真＝主催者の「乾杯」でスタート
写真＝樽入りのブドウジュースも人気

写真＝焼肉の香ばしい煙が漂う会場

「朝日町ワインまつり」が9月23日、同町の創遊館芝生広場で開かれました。参加者は秋晴れの下、地元産ワインと山形牛のバーベキューに舌鼓を打ちました。家族連れや会社の仲間ら約900人が参加。JAなどが出資する同町の第三セクター「朝日町ワイン」が、720ミリの赤や白、ロゼワイン計1200本と、樽入りのブドウジュースを準備しました。会場には焼肉の香ばしい煙が漂い、参加者はワインを片手に何度も乾杯し、仲間と笑顔で歓談していました。

朝日町 地元産ワインを堪能 「朝日町ワインまつり」に900人



写真＝秋の味覚が並んだ「さがえ秋のうまいもの市」

ちいきのわだい★

—寒河江市—

秋の味覚ふんだんに…「さがえ秋のうまいもの市」

さがえ秋のうまいもの市が10月12日、寒河江市の道の駅寒河江・河川敷公園で開かれ、旬の農産物や地元特産品、名産品を買い求める客でにぎわいました。同市の生産者でつくる果樹振興協議会や野菜振興協議会は、旬の果物や野菜を提供。リンゴの試食や販売には、家族連れなどの人だかりができました。あいにくの雨模様となった会場では、山形牛焼肉の試食や、芋煮の提供なども行われました。さがえ秋のうまいもの市実行委員会が主催し16回目になります。



写真＝古式ゆかしい「早乙女姿」で稲を刈り取った女性たち

谷地八幡宮御神田で 伝統的稲作神事

河北町の谷地八幡宮巴会^{ともえ}は9月28日、同町谷地の水田で、伝統的な稲作神事を行いました。古式ゆかしい早乙女姿の女性たちが、秋の実りに感謝しながら稲を刈りました。収穫した米は、御神米として三重県・伊勢神宮の祭事「神嘗祭」や、同八幡宮などに奉納されます。稲作の伝統行事の復活を目指す巴会が、春の田植え行事や秋の収穫感謝祭とともに2012年から行っています。

—河北町—

理事会だより

第8回理事会が9月29日、JA本所・農業技術対策室で開かれ、5議案を審議し承認されました。

- | | | | |
|-------|--|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 8月末事業実績及び仮決算検討について | 第3号議案 | 河北ライスセンターの解体について |
| 第2号議案 | 令和7年度当組合における取引のリスク評価書（特定事業者作成書面等）の改正について | 第4号議案 | 不良債権処理状況・処理方針について |
| | | 第5号議案 | 大口貸出先に対する貸出金の承認について |

令和8年度 さがえ西村山農業協同組合職員募集

1. 応募資格

募集職種 【総合職】 【介護職】

大学・短大・専門・高校（新卒 令和8年3月卒業見込みの者）
（既卒 概ね卒業後4年程度）

※介護職については介護福祉士免許取得または取得見込みのもの
※キャリア採用についても応募受付中です

2. 応募書類提出先

- ・当JAの履歴書兼入所志願書
- ・各種免許または資格を有するものは、その証明書の写し
- ・学業成績証明書
- ・卒業または卒業見込証明書

※他、ハローワーク及び当JAのホームページをご確認ください

問い合わせ先

管理部人事教育課
電話：0237-86-8181 FAX:0237-86-0633
Mail: jasagae@ic-net.or.jp

3. 試験方法及び試験日について

- ・一次試験 適正検査
- ・二次試験 面接

試験日については個別に応募者へ
連絡いたします

職場見学及び説明会についても
受付しております



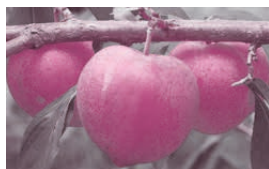
JAさがえ西村山
さがえ西村山農業協同組合

～「スモモ」～ 新規栽培者講習会のお知らせ

スモモの生産量拡大を目指す「さがえ西村山すもも部会」では、下記により新規栽培者を対象とした「新規栽培者講習会」を開きます。ぜひご参加ください。

1. 日時 令和7年12月1日（月） 午後4時～
2. 場所 JAさがえ西村山 大江営農生活センター
3. 内容 ①スモモの1年間の管理作業について ②スモモの販売実績、収益、所得見込みについて ③新規栽培に向けた部会役員との相談会

※参加希望の方は、下記までご連絡ください。
JAさがえ西村山本所・営農企画部 TEL0237（86）8184へ



「くだもの狩り」の総合受付・ご案内は…

さくらんぼ会館（チェリーランド内）TEL 0237(86)1811 FAX 0237(86)9922
農園予約サイト「まるかじりさがえ」好評公開中！スマホからもアクセスできます！
<https://sakuranbo.info/sagae>



家庭菜園

あなたもチャレンジ！



広いほど栽培管理に手間がかかり、特に夏場の灌水や炎天下の草取りは、体の負担となることもあります。

【連作と輪作】

日本では、四季それぞれで気温や日長、雨量などにはつきりした特徴があります。そのため野菜の種類に適した栽培時期を選び、季節の変化に対応した栽培管理をしなければいけません。

同じ畑に同じ野菜を連続して作るとを「連作」といいます。連作すると生長に障害が出る野菜があります。エンドウは一度作ると、4、5年は作れません。ナス、トマト、ソラマメ、サトイモなどは3、4年、レタス、ハクサイ、イチゴなどは2年、ホウレンソウ、コカブ、インゲンなどは1年です。

ると土に生息する病害虫が増えたり、微量でも必要な肥料成分が不足して野菜の生長を妨げることがあります。このような連作障害を防ぎ、地力が衰えないようにするために性質の異なる野菜を計画的に順次、作付けする「輪作」をします。

を立てると良いでしょう（図）。作付けプランは、次の手順で作ります。①菜園を均等に4ブロックに分ける。②作りたい野菜を「ナス科」「ウリ科」「イモ類・ヒガンバナ科」「マメ科・スイートコーン」「小型葉物類」「セリ科」「アブラナ科」の7種類に分ける。③1年ごとにブロックのローテーションを行う。

【作付けプラン】
例えば、4m×5mの20平方mの畑の場合は、家庭での消費量が多いダイコン、キャベツ、ジャガイモ、ネギなどを中心に4区画以上に分けて作付けプラン

このようなローテーションで、ナス科やエンドウなどの連作障害をおおむね避けることができます。

【野菜の選び方】
野菜の生育特徴から見ると、共通した栽培管理の方法があります。野菜の種類関係を知ると、同じ仲間同士で肥料や病害虫が共通することが多いので、作付けプランを立てるのに役立ちます。野菜の種類と品種を選ぶポイントは、①利用・調理に適しているか ②その土地の気候や栽培時期が合っているか ③病気や害虫に強く作りやすいか、などをあらかじめ調べておきましょう。

また、同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持っているため、病害虫と肥料の吸収が共通しています。そのため、連作す

【作付けプラン例（4m×5mの20平方mの場合）】
春～夏 秋～冬
1年目 A ナス科 B ウリ科 C イモ類・ヒガンバナ科 D マメ科・スイートコーン
2年目 A ナス科 B ウリ科 C イモ類・ヒガンバナ科 D マメ科・スイートコーン
3年目 A イモ類・ヒガンバナ科 B マメ科・スイートコーン C ナス科 D ウリ科
4年目 A ウリ科 B イモ類・ヒガンバナ科 C マメ科・スイートコーン D ナス科

連作障害の出やすい野菜	ナス科…トマト、ナス、ピーマンなど ウリ科…キュウリ、カボチャなど ヒガンバナ科…ネギ、タマネギなど マメ科…エダマメ、インゲンマメなど	セリ科…ニンジンなど アブラナ科…キャベツ、ハクサイ、ダイコンなど イモ類…サツマイモ、ジャガイモ、サトイモなど 小型葉物類…ホウレンソウ、小松菜など
連作障害の出にくい野菜	スイカ、キュウリ、メロン、トマト、ナス、ピーマン、エンドウ、ソラマメ、エダマメ、サトイモなど	サツマイモ、カボチャ、タマネギ、小松菜など

園芸研究家 ● 成松次郎

家庭菜園のプランニング・連作回避とスペースの有効活用





ワインも焼肉もおいしいっ〜！「朝日町ワインまつり」おすすめですよ〜！

朝日町 岡崎 浩幸さん
寒河江市 氏家 俊希さん



「かほくほくほくまつり」はショーあり、グルメありで楽しかったなあ〜。

河北町 布川 聡子さん
加藤 權くん
布川 創大さん



今年は夏の高温と干ばつで苦勞しましたが、おいしいお米が収穫できました。

西川町 阿部 博さん
工藤 確司さん



5月の遠足で訪れた谷地の動物園、楽しかったな〜！また行きたいなあ〜。

大江町 佐竹 琉響くん
佐竹 史名さん



「月山和牛三酒まつり」に来ています。西川牛の芋煮とおこわは絶品ですねえ。

寒河江市 尾本 憲俊さん
尾本 帆乃花ちゃん



1年は早いもので、もうすぐ師走です。雪の少ない冬になるといいですね〜。

寒河江市 荒木 治子さん
荒木 文夫さん

※お名前は、写真左側の方から記載しています

※お名前は、写真左側の方から記載しています

家族の
一員です。



河北町谷地戊

おお ぬま ち さ こ
大沼 千沙子さん

ズグロシロハラインコ
「のん」ちゃん (14歳)㊞

オオハナインコ
「ハナ」ちゃん (5歳)㊞

ズグロシロハラインコの「のん」ちゃんは、わがままでやんちゃ。オオハナインコの「ハナ」ちゃんは内弁慶。ともに出かけが好きで、家族とよく外出を楽しむとか…。「自慢の子どもたちで大切な宝物。長生きしてもらい、いつまでも一緒に暮らしたいな」と話す千沙子さんです。

いきいき
家族



寒河江市高松

ふじ た だい き
藤田 大輝 さん (35)

み か
未夏 さん (37)

ゆ あ
唯愛 ちゃん (10)

そう た
蒼大 くん (8)

しょう ま
翔守 くん (6)

愛猫の「ノア」 くん (8か月)

家族でハワイを旅してみたい！

会社員のパパの趣味は、家族や友人と楽しむバーベキューで、月に1度は開き満喫しているとか。ママは保険会社の外交員で、趣味は映画鑑賞や手芸。得意料理は「鳥のから揚げ」で家族に人気とか。小学4年生の唯愛ちゃんは図工が好きで、将来の夢はケーキ屋さん。小学2年生の蒼大くんは算数が好きで、クルマ屋さんのオーナーになることが夢。保育所年長組の翔守くんはゲーム「プレステ4」を楽しむことが好きで、将来の夢はお家を建てる大工さん。家族の夢は？「美しい自然と、さまざまなアクティビティーが楽しめるハワイを旅してみたい〜」と話すみなさんです。



ミネストローネパスタ



〈材 料〉(2人分)

ニンニク …… 1片	オリーブ油 …… 大さじ1
具材	スープ(ブイヨン)
ウインナー 3本(60g)	…………… 600ml
ジャガイモ …… 80g	スパゲティ …… 100g
タマネギ …… 80g	みそ …… 大さじ1
ニンジン …… 80g	粉チーズ、粗びき黒こしょう
インゲン …… 50g	…………… 適宜
キャベツ …… 80g	

〈作り方〉

- ①ニンニクはみじん切りにする。その他の具材は全て1cm角ぐらいの大きさに切る。
- ②深めのフライパンにニンニクとオリーブ油を入れ、弱火にかけて炒める。香りが出てきたらキャベツ以外の具材を加えて炒め、スープを加えて弱火から中火で4、5分煮る。
- ③スパゲティを半分に折って加え、袋の表示を参考に好みの軟らかさになるまで煮る。ゆで時間が残り1分ぐらいになったらキャベツを加え、弱火から中火でさらに煮込んでみそを加える。
- ④器に盛り付け、粉チーズや粗びき黒こしょうを振る。

DEPUIS 1882
AKAHORI
COOKING SCHOOL ●東京都／赤堀料理学園校長 赤堀博美
THE OLDEST OF ITS KIND



●西川町間沢

PN「のんべい」さん（62歳）会社員
秋が深まり、朝日連峰の美しさが冴えてきました。動物も忙しく、市内でもクマ目撃情報が増え、人々に不妊が広がっています。

…11月は、秋から冬への移り変わりを感じる季節…。「立冬」を過ぎると、寒さが一段と深まりますね～。

●寒河江市七日町

PN「炎の辻 実ちゃん」さん（31歳）公務員
大叔父から「アケビ」をもらい、はじめて調理しました～。ナスとひき肉のみそ炒め、おいしくできたので、JAアグリランドで「アケビ」を購入し、また作りたいと思います。

…アケビのゼリー状の果肉は、凍らせてシャーベット状にして食べてもおいしいとか…。今度試してみたいと思います～。

●寒河江市八鍬

PN「アンちゃん」さん（63歳）会社員
朝の散歩が日課です。「食欲の秋」…。里にはおいしい食べ物がたくさんで、熊さんも来なくなるんだべなあ～。気をつけて散歩します！

…木の実の不作と耕作放棄地の増加、温暖化による分布拡大などが、クマ出没増加の理由とか…。人身被害防止の有効な手段はないものではないかなえ～。

●西川町間沢
PN「花ハナ」さん（32歳）会社員
朝晩涼しくなったと思っていたら急に寒くなり、温かいものを欲するようになりました。少しずつ確実に季節は巡っていますね。けして余裕のある日々ではありませんが、ふと空を見上げたり、音楽で癒されながら、そして毎月の「あぐりん」を楽しみに1日1日を過ごしています。感謝です!!

…「あぐりん」を通して「こころ元気!」をお届けできればと思っています。応援していただき、いつもありがとうございます～。

●寒河江市島

PN「バラばら」さん（59歳）パート
いろいろな身近な農産物の記事、興味深く読みました。「米づくり」と一口に言っても、主食用、加工、備蓄、資料用等、様々あるのですね。スモモのオリジナル品種開発や、国内初の長期リレー出荷体制等、すごいなと思いました。今月号も、載っている皆さんのいきいきした表情に、エネルギーをもらっています。「あとがき」もすてきてた。

…地域農業の情報誌として、また一服の清涼剤として、みなさまに愛される「あぐりん」づくりに努力してまいりたいと思います～。応援ありがとうございます～。

●大江町左沢

鴨田信一さん（69歳）無職
いつも、表紙の方々の笑顔がすてきです。農作業、イベント等の写真が入って、その人の農業に対する情熱が感じられるなど、素晴らしいです。これからの世代を担っていく「いきいき家族」も楽しみです。

…11月は「霜」の季節です。自然が作り出す、結晶美の素晴らしいさを楽しむのもいいですねえ～。

●寒河江市高屋

PN「アヤママ」さん（39歳）看護師
新米がおいしいですね。でも高いです。育ち盛りの子どもたちと、弁当持ちの私にとって、本当に困ります。もう少し値段下がらないかなあ…。娘が幼稚園でサツマイモ掘りの行事があり、5、6本持って帰ってきました。サツマイモご飯、サツマイ汁、大学芋にして、みんなでおいしくいただきました。本人も大喜びしてました。秋は、おいしいものがいっぱいですね。

秋に食べたい「おすすめアイス」



写真＝「ナッツみそ」（左）と「いちじく」

「ナッツみそ」&「いちじく」

- 1色盛り／300円、2色盛り／390円
- 「さくらんぼ会館」JAアイス店 限定で発売中！

…「医食同源」という言葉があるように、「地産地消」「国産国産」の食生活文化は大切だと思います。自然と共生してきた先人の『健康に良い暮らしの術』に、私たちはもう一度目を向けたいものですねえ～。

●朝日町大谷

PN「あぐりん」さん（66歳）主婦
「あぐりん」11月号が届く頃、文化祭の準備で大わらわ!! 今年も頑張ります!! 追伸、カラーになった「えがおDE!リレー」、素敵です。

…年に1回は演劇や音楽、展示物など、人々の創造性に触れて心遊ばせるのもいいですねえ～。文化祭、頑張ってくださいねえ～。

●西川町海味

PN「ありんご隊」さん（42歳）会社員
カラーページでは、みなさんの楽しそうな姿がさらに伝わり、良かったです! 私もおいしいお酒が飲みたいくなりました。新作アイスの「抹茶ホワイトチョコ」が木に何ったので、お休みの日に食べてきます♡ 秋っぽくて、おいしそうです!!

●ほかにメッセージを寄せてくださった方々

●寒河江市／PN「あむあ」さん・PN「川ばあ」さん・PN「孫大好き」さん・PN「だだんだん」さん・PN「会津つ子」さん・PN「みけんちゃん」さん・PN「ぴょんきち」さん・PN「満月」さん・PN「ひーちゃん」さん・PN「アウトドア大好きパパ」さん・PN「にゃんこ」さん・PN「猫ばあさん」さん・PN「若いバババ」さん・PN「のあ」さん・PN「アガパンサス」さん・PN「わんわん大好きっ子」さん・那須紀子さん・PN「Y.S」さん・PN「本橋のトラーザン」さん・PN「秋はいいなあ」さん・PN「めいばあば」さん・PN「トラのバーバ」さん・PN「ピーちゃんばあば」さん・PN「N」さん・PN「みりりん」さん・PN「ぶよぶよばあちゃん」さん・PN「仲谷地のじいちゃん88歳」さん・情野玲子さん・PN「原辰」さん・PN「シーズン・ラブ」さん●大江町／PN「コスモス」さん・PN「すもものはは」さん・PN「さかみちリリー」さん・PN「ひまわり」さん・PN「えにちゃん大好き」さん・PN「ルイ」さん・PN「かつちゃん」さん・PN「天むす」さん・PN「スポーツ観戦好きオバサン」さん●朝日町／PN「うさ子」さん・PN「夢の園」さん・PN「うさひ」さん・PN「あこりん」さん・菅井俊逸さん●西川町／PN「鬼ちゃん」さん・PN「とまと大好き」さん・PN「レッサーパンダ」さん・PN「べごのばあちゃん」さん・長岡エミ子さん・PN「ピンクのバニー」さん●河北町／PN「JAアイス大好き♡」さん・PN「柚木のジュー」さん・PN「野菜大好き母さん」さん・角川洋一さん・PN「田舎のじんじ」さん●村山市／PN「チコちゃんにござやがれる」さん●米沢市／PN「まいにちアイス」さん●庄内町／PN「アバウト595」さん●埼玉県滑川町／高橋光輝さん

…カラー誌面は、写真やイラストを色鮮やかに表現できるため魅力的ですね～。応援、ありがとうございます。

●河北町谷地東

齋藤是さん（95歳）無職
いつも、誌面を見ると笑顔になります。どのページにも明るいつも、笑顔です。暗いニュースばかりで、毎日うんざりしているところですが、「あぐりん」に救われています。

…いつもありがとうございます。広報マンも、みなさまの「笑顔」にはいつも元気をいただいています。感謝申し上げます～。さてエノコログサが枯れ葉色に染まり、柿の実の色も日々鮮やかさを増している…。自然に身をゆだねて、四季の移ろいを堪能したいと思います…。それではまた来月、お会いいたしましょう。

お楽しみクイズ 10月号の解答 当選者 応募総数70通

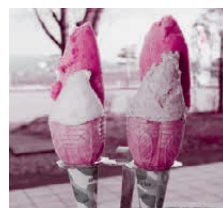
■記念品 JAアイス券3枚 の当選者

寒河江市日田・PN「ひーちゃん」さん
寒河江市中郷・PN「満月」さん
寒河江市八鍬・PN「アンちゃん」さん
寒河江市高屋・PN「アヤママ」さん
寒河江市日田・PN「アウトドア大好きパパ」さん
大江町本郷己・PN「ルイ」さん
朝日町大谷・PN「あぐりん」さん
西川町吉川・PN「とまと大好き」さん
河北町谷地・PN「野菜大好き母さん」さん
米沢市通町・PN「まいにちアイス」さん

10月号の 答え

1	セ	5	チ	ヨ	14	ウ	キ
2	ト	ン	マ	ソ	カ		
3	ユ	ウ	モ	12	ウ	19	ゲ
4	リ	ク	サ	16	リ	シ	
5	カ	7	ゴ	13	ギ	ツ	20
6	モ	ミ	10	ジ	17	ト	キ
	メ		11	キ	コ	ウ	ブ

- 皆さんの解答を募集します。正解者の中から抽選で「JAアイス券3枚」を10名の方にプレゼントします。
- 応募は官製はがきに答え、住所、氏名、年齢、職業、あぐりんの感想を記入し、〒991-0061 寒河江市中央工業団地75番地「JAさがえ西村山 あぐりん編集部」まで応募してください。
- 応募締め切り
令和7年11月18日(火)必着
- 応募いただいた内容は誌面に掲載させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。



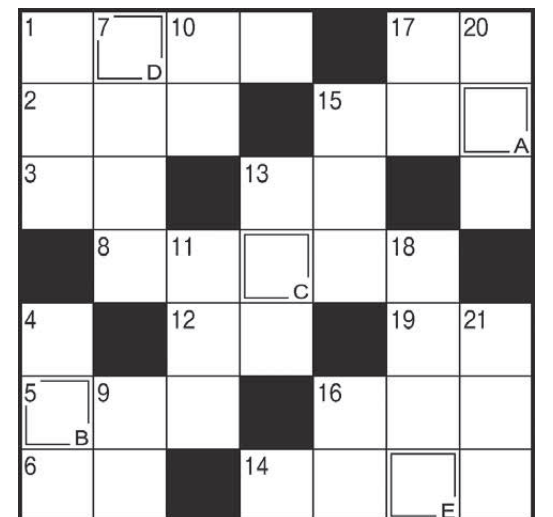
お楽しみクイズ

タテのカギ

- ①夜目——笠の内
- ④足を中に入れて暖を取ります
- ⑦サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
- ⑨クリスマスツリーに使われる木
- ⑩日本酒を温めること
- ⑪じょうごとも呼ばれる道具
- ⑬忘年会で乾杯の——を取った
- ⑮高いところに載せたものを取るときの体勢
- ⑯クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
- ⑰青い染め物に使われる植物
- ⑱物ごとの順序などがさかさまになっていること
- ㉑ささがきにもすること多い根菜
- ㉒韓国の首都

ヨコのカギ

- ①サンタクロースが乗るソリを引きます
- ②練り物や大根などを煮込みます
- ③ごはんのこと。握り——
- ⑤和服の袖の下、袋状の部分
- ⑥——を憎んで人を憎まず
- ⑧南米の北端にある国。首都はボゴタ
- ⑫漢字では独活と書く山菜
- ⑬木を切り倒すときに使います
- ⑭dBと表記される、音などの強さを示す単位
- ⑮暮れのあいさつとして贈ります
- ⑯人間は二足——をする生き物です
- ⑰疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
- ⑱泣き顔になること。——をかく



◎二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



大江町市の沢 清野 真幸さん (26)

父を師匠に、おいしい果物づくり

「幼少期から果樹園は遊びのフィールドでした。収穫の手伝いを楽しむなど、農業は常に身近な存在でした」と話す真幸さんは、埼玉県内で4年間働いた後故郷にUターンし、農家を継いで3年目。現在、両親とともにリンゴ1・5畧、デラウェア60畧、シャイン

マスカットとピオーネ計4畧、ラ・フランス20畧の栽培を手がけます。初雪の便りが届く11月は、リンゴの「ふじ」や西洋梨の収穫最盛期。出荷作業は、年の瀬の12月中旬まで続きます。真幸さんは「今季は、農業機械全般の操作技術向上

に努めてきた。最近では、果樹運搬車や乗用草刈り機のハンドル、クラッチ操作も向上し、より短時間で効率良い作業が可能になった」と笑みを浮かべます。近年の温暖化については「毎年異なる気象条件で、農薬の使用時期、収穫適期判定などが難しさを増して

いる」と指摘。「長年の栽培経験に裏打ちされた父の判断に、今は学ぶことが数多い」と結びます。その上で「両親も年を重ねている。作業の省力化と効率化を考えながら、おいしい果物を作り、消費者の期待に応えていきたい」と意欲を示す真幸さんです。

あとかき



朝晩の冷え込みは強まり、晩秋の里は、赤や黄に染まる「一幅の絵」のようです。畑では、天気をにらみながらの「秋じまい」が始まります。

笑いは長生きにつながる—というのは、筑波大学名誉教授の故・村上和雄さんの学説。眠っている良い遺伝子は、「笑い」で活動のスイッチが入るからとか。笑いを誘う—と言えば、年末恒例の「サラッと句! 私の川柳コンクール」(第一生命)。今年の発表も間近です。

「A-1の使い方聞くA-1に、『下がない米の値段と血糖値』『面食うう米の高値に麵食うう』。滑稽に世相をひとひねりして、ニンマリ微笑みたいものです。 (Y・I)